

『MF-TOKYO 2025 第8回プレス・板金・フォーミング展』

ー人と地球にやさしい技術、持続可能な未来を築くー

入場登録開始のお知らせ

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会(代表理事会長 磯部 任/株式会社アマダ 代表取締役会長)主催の「MF-TOKYO 2025 第8回プレス・板金・フォーミング展」(7月16日より7月19日まで東京ビッグサイト東4~8ホールで開催)の入場登録を本日より開始いたしました。事前にご登録いただければ無料でスムーズに入場できます。

今回で8回目を迎えるMF-TOKYO プレス・板金・フォーミング展は、鍛圧機械の専門展として2009年以降、奇数年で開催しております。出展規模は270社・団体 1,735小間で、これまで最大だった2019年開催(1,717小間)を上回り、過去最大規模での開催となります。これも会員企業様の積極的なご出展と一般の企業様からも多くのご出展をいただいたお蔭と感謝しております。

海外からは15の国・地域から77社 361小間(前回14国・地域 54社 345小間)の出展で、コロナ禍以降順調な伸びを示しております。国内メーカの最先端の製品・技術と併せ海外の特徴ある機械との比較もぜひご覧ください。海外協賛団体も4団体に参加いただき、相互協力で展示会を盛り上げたいと思います。

MF-TOKYO では、カーボンニュートラル(CN)やSDGsに対する要請を『人と地球にやさしい技術』と捉え、前回に続きそのワードを包含した「人と地球にやさしい技術、持続可能な未来を築く」をMF-TOKYO 2025 の副題としました。また、一方で人手不足への対応も強く求められています。そのため、“環境”を訴求する展示と併せ“省人化・自動化”をアピールする展示も多くなるのではと予想しております。

今回も日本塑性加工学会様との連携した大学・高専の研究室ブース出展などと併せ、学生誘致に力を注ぎ、学生バスツアーでは、14校の大学研究室が参加し、前回の7校から倍増する予定です。また、神奈川県下の工業高校との関係を得て、工業系高校の5校がバスツアーに参加予定です。

事務局では、学生来場者が見学しやすくする「ルートマップ企画」を2017年からスタートし、2019年からは学生バスツアーに取り組んでまいりました。これらは、塑性加工の研究者不足や鍛圧機械産業の人材難の解消の一助となる事を目的としたものです。2025年は人手不足問題が一挙に噴出した年と言えますので、大学・高校のバスツアーは大いに期待されるものと確信しております。

併催行事では、2本の特別講演が行われます。学会テクニカルセミナーでは、日本塑性加工学会様、レーザ加工学会様、日本ばね学会様、日本ねじ研究協会様、レーザ協会様のご協力のもと24講座が行われ、出展者テクニカルセミナーは、112講座と多くのセミナーが実施されます。

また日鍛工の企画展示では、2024-2025年度表彰のMF技術大賞受賞製品パネルと併せ、当会の柱となる“MF事業”をご紹介します。

来場された方々には、じっくりと時間をかけ、最先端の鍛圧塑性加工技術とレーザ加工技術をご覧いただくとともに、技術のご相談などいただきたいと思います。

本告知を貴媒体でお願いするとともに、プレスルームを設置しますので当日の模様などを報道いただければ幸いです。よろしくお願い申し上げます。

<開催概要>

名 称:MF-TOKYO 2025 第8回プレス・板金・フォーミング展
主 催:一般社団法人 日本鍛圧機械工業会／日刊工業新聞社
後 援:経済産業省／厚生労働省／環境省／日本貿易振興機構(ジェトロ)
特 別 協 賛:日本塑性加工学会／日本鍛造協会／日本金属プレス工業協会／日本金型工業会／
日本工作機械工業会／日本ばね工業会
協 賛:日本自動車工業会／日本自動車部品工業会／レーザ加工学会／日本ロボット工業会／
日本電機工業会／日本建設機械工業会／日本溶接協会／日本精密機械工業会／
レーザ協会
海 外 協 賛:中国机床工具工業協会／中国鍛圧協会／中国模具工業協会／
インド工作機械製造者協会／アメリカ製造技術協会／台湾機械工業同業公会／
韓国工作機械産業協会／イタリア工作機械工業会

(以上順不同・法人格略)

会 期:2025年7月16日(水)～19日(土) 10:00～17:00(最終日は16:00まで)

会 場:東京ビッグサイト 東4～8ホール

出展小間数:1,735小間(前回1,677小間)

出 展 者 数:270社・団体(共同出展者含め328社・団体)

(前回 233社・団体、共同出展含め270社)

来 場 者 数:目標32,000人(前回28,219人)

入 場 料 金:1,000円※事前登録者および招待状持参者、中学生以下は無料。

講 演 会 (会 場 : 東 8 ホールメインステージ)

特別講演

7月18日(金) 11:00-12:00	カーボンニュートラル社会実現に貢献する青色半導体レーザーを用いた 次世代アディティブマニュファクチャリング技術の研究開発	
講師	大阪大学 接合科学研究所 教授	塚本 雅裕 氏
7月18日(金) 14:00～15:00	日本刀と塑性加工による自動車の軽量化	
講師	日産自動車 元塑性加工エキスパートリーダー 日本塑性加工学会名誉会員	藤川 真一郎 氏

プレス技術×型技術 Presents

7月17日(木) 11:00～12:00	Everyday is a New Beginning! 人と違ったことをやりながら+人を認められる人材づくりこそが・・・	
講師	元ホンダエンジニアリング車体領域・執行役員 現タンガロイ、エリコンジャパン、狭山金型製作所 アドバイザー	田岡 秀樹 氏
7月17日(木) 14:00～15:00	小さなものづくり企業の営業改革大作戦 ～今日からできる!技術の価値を伝えるためのマーケティング思考と実践手法～	
講師	オフィス・キーツ 代表 ものづくりライター	新開 潤子 氏
7月18日(金) 15:30～16:30	「大手企業の注文変動要因と部品加工工場への影響」 注文変動が激しすぎて価格転嫁しても利益につながらない	
講師	ほんま 代表取締役 生産管理システム活用支援コンサルタント	本間 峰一 氏

学会テクニカルセミナー 24 講座

日 時:7月16日(水)～19日(土) / 会 場:東 4 ホール特設会場

内 容:日本塑性加工学会・レーザ加工学会・日本ねじ研究協会・日本ばね学会、レーザ協会の
講師陣による、塑性加工やレーザ加工等の最新の加工法や技術の発表。

出展者テクニカルセミナー 112 講座

日 時:7 月 16 日(水)~19 日(土) / 会 場:東 6、7、8 ホール特設会場

内 容:出展者による自社製品や技術の紹介。

日鍛エパネル展示コーナー

(MF 技術大賞、MF スーパー特定自主検査制度、MF エコマシン認証制度、ISO 関連活動)

日本塑性加工学会 14 研究室

日本鍛造協会 29 社・団体

※いずれの講演会・セミナーも事前登録制(無料)です。

詳細や来場者・セミナー登録に関しましては公式サイトをご覧ください。

公式サイト:[https:// mf-tokyo.jp](https://mf-tokyo.jp) 日英2カ国語に対応しています。

本情報に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308号

TEL: 03-3432-4579 FAX: 03-3432-4804 E-mail: info@j-fma.or.jp